

令和3年度  
(公社)日本ホッケー協会中学校部会  
第1回常任委員会議事録

期日:令和3年5月22日(土) 13時00分～

オンライン会議にて開催

参加者(敬称略)

中学校部会会長:馬場治男(埼玉県:南高麗中学校長)  
中学校部会事務局長:久保克敏(京都府:瑞穂中学校)  
事務局:徳光 寿(山口県:高森みどり中学校)  
審判部:尾木典隆(奈良県:桜井西中学校)  
競技部:鈴木良子(兵庫県:丹南中学校)  
会計:北島 沙紀(埼玉県:美杉台中学校)

常任委員:松村洋介(東北) 柳生香奈(北信越) 山本 誠(東海) 柏本宏和(近畿)  
道端良之(中国) 岩尾幸美(九州)

U-15 海外遠征事務局:幸田伸也(奈良県:榛原中学校)

.....

令和3年度全中大会事務局:池田潤二(埼玉県飯能市教育委員会スポーツ振興担当)  
福島俊介(埼玉県飯能市教育委員会スポーツ振興担当)

オブザーバー

令和4年度全中宮城大会より:曾根原龍太(宮城県:築館中学校)

常任委員会

- ・ 構成員:16名
- ・ 出席者:13名

規約第6章第19条に則り本会は成立

文責:徳光 寿(事務局)

## 1 開会

## 2 あいさつ

会に先立ち、馬場治男中学校部会長(埼玉県南高麗中学校長)にご挨拶をいただく。

## 3 協議事項

- (1) 第51回全日本中学生ホッケー選手権大会(埼玉全中)について・・(埼玉県実行委員会)
- ・ 「実施要項」「会場関係」について検討 別刷資料あり
  - 今年度は、コロナ対策を行いながら大会運営をする関係で、例年とは違う形で行うことがあることを共通確認した中で検討した。
  - 監督会議を令和3年8月18日15時～オンライン会議で行う。
  - 選手変更を令和3年8月17日17時までとする。
  - 開会式は行わない。閉会式は簡易的に行う。
  - 競技時間について、宿泊場所が広範囲になるため、大会1日目のみ試合開始時間を例年の9:00開始を9:30開始にする。
  - ※ 宿泊先の中で朝食が7:00開始の所については、現在6:30からできるように調整中。
  - 試合と試合の間にベンチ等を消毒する時間が必要であるため、大会1日目は前後半を12分としておこない、途中で1分間の給水タイムをもうける。ハーフタイムは5分の休憩をとる形とする。試合時間を短くし、消毒をする時間を確保する。

また、2日目以降は、試合日程に余裕があり、消毒の時間が取れるため、試合時間の短縮は行わず、15分ハーフの試合を行う。

※なお、2日目以降の暑さ対策が必要と考えられる場合については TD が状況を見て判断する。

・宿泊・弁当要項について

名鉄観光から説明を受ける。

→ホテルが1泊2食付きと1泊朝食付きのホテルがある。1泊朝食付きホテルの夕食に関しては、コロナ感染対策の一環として、ホテル外への外出をできるだけ避けるため、弁当で対応する。

→キャンセルポリシーについての確認

コロナ禍の影響で宿泊先確保が大変難しい現在の状況について報告いただく

\*全中大会および11人制大会の宿泊についての留意事項

- ・大会期間中については、必ず大会事務局を通して宿泊申し込みをする。
- ・弁当については、以前より希望制としている。
- ・全中大会では大会初日(開会式の前)に公式練習を設ける。

・JOC有望選手のトロフィーについて(事務局より)

例年、オリンピック有望選手にはJOCよりクリスタルトロフィーが贈られるが、令和3年度はJOCからトロフィーを用意しないと連絡があった。令和3年度については、中学校部会でトロフィー又は賞状を準備する。

(2) 令和2年度事業報告および決算報告について

・事業報告(資料2)を事務局から、収支決算(資料1)を会計から報告し、承認される。

(3) 令和3年中学校部会役員(案)について

資料3の役員で承認。

- ・会長…今年度全中大会開催地(埼玉県南高麗中)より馬場治男校長にお願いする。
- ・副会長…次年度全中大会開催地(宮城県築館中)より高橋千春校長にお願いする。
- ・専門委員の交代についての確認  
→東海ブロックの専門委員を今年度から変更。

(4) 中学校部会規約の確認

・常任委員で規約の確認を行った。

(5) 令和3年度事業計画(案)・予算(案)について

・事業計画(資料5)

→ブロック大会日時、会場の確認

※全中の申込締め切りより遅い日程でブロック大会が行われるブロック(関東・近畿・中国ブロック)もある。それらのブロックについては、8月3日までに全チームが申込を行い、予選終了後、大会実行委員会側で参加チームを確認し、対応する。なお、全国大会に参加できなかったチームのデータは返却しない。

・収支予算書(別紙)

(6) 中学校部会協力金について

・昨年度は徴収しなかったが今年度は徴収することを確認。

<徴収手順の確認>

①各常任委員からブロック内各チームに「個人登録料」の納入について連絡及び中学校部会HPへ掲載

②併せて、常任委員はブロック内各チームの6月1日現在の部員数を調査し、会計担当

(北島)に報告する。

③別紙「資料7」の要領にて、各チームは6月30日までに登録料を納める。

④各常任委員は、納入の滞っているチーム等に催促をする。

(7) 全国大会内規事項について (確認)

・今後の全中大会開催地について

R 3年度：関東ブロック 本年度埼玉県で開催

R 4年度：東北ブロック 宮城県で開催

R 5年度：四国ブロック→岡山県に願います。

※令和2年度第2回常任委員会(2021.2.20)で、令和5年度の全中大会の開催について、大会を実施してもらえないかどうか各ブロックで確認することを決め、今回の常任委員会で報告を受けた。今回、岡山県が大会の開催について実施の意向を示してもらえたので、中学校部会として岡山県に願いをすることを決めた。今年度中に決定する方向で動いていく。

※今後について

R 6年度：北信ブロック、R 7年度：九州ブロック、R 8年度：中国ブロック

R 9年度：近畿ブロック、R10年度：関東ブロック、R11年度：東海ブロック

各ブロック常任委員に、早い段階から全中開催に向けて意向を聞いてもらうようお願いをする。

(8) 合同チーム承認について

・男子 (一昨年7)チーム、女子 (一昨年10)チームが申請

《申請状況 5月 7日現在》

ブロック	男 子	女 子
東 北	○山形 (川西6・宮内1・米三3・米三1) * ○福島 (棚倉7・塙1)	○山形 (川西14・米三1・小国1) * ○宮城 (築館12・栗原西5) ○青森 (三沢第一4・堀内3)
関 東	○埼玉 (飯能西3・飯能第一5・野田4) *	○埼玉 (加治5・飯能西1・北本1・浦和1) * ○栃木 (今市6・落合2)
東 海	○岐阜 (稲羽6・蘇原3)	○岐阜 (中央11・稲羽4)
北信越	○新潟 (巻東23・巻西4) ○富山 (津沢17・大谷3)	
近 畿	○兵庫 (篠山5・丹南8)	○兵庫 (篠山3・丹南5)
中 国	○山口 (玖珂13・周東1・麻里布1)	○山口 (高森みどり7・玖珂4)
四 国	○香川 (綾南4・国分寺2・宇多津2・香川大附属1) * ○愛媛 (松前2・北伊予1・岡田3)	○愛媛 (松前8・北伊予1・岡田3)
九 州	○佐賀 (伊万里8・啓成5)	○長崎 (川棚6・東彼杵1)

※校名後の「\*」印は同一市町村でない学校

\* 学校長の承認は必要・・・学校管理下による大会実施を守る

\* 教員(部活動指導員府含む)による引率は必ず必要である

\* 合同チームとして認められる範囲は・・・活動実績のある3チームまで

↑ 4チームまで認める(R3.4.19承認)

\* レンタルによる合同チームについては、現状では全国大会については認めることはできない。

- ・合同チーム申請方法の変更について
  - ①合同チームの申請をするチームは5月第三週目水曜日までに各ブロック常任委員に申請をする。(申請書のpdfでの提出締切)
  - ②5月第三週土曜日までに各ブロックの常任委員はブロックの状況をまとめ、事務局に申請書のpdfをメールで送り報告する。
  - ③合同チームの申請書原本は各ブロックの常任委員が常任委員会に持参する。(※各チームは常任委員会(5月第4週目土曜日)までに常任委員に原本を送付すること。)

(9) 競技部・審判部より

- ・全中大会の手当者について、来年度以降は日本ホッケー協会に登録された者であることが確認された。

(10) 第22回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会について

- ・昨年度中止となったことを受けて、2年間の延長の考え方をR3、R4の2年間という考え方にさせていただくことを確認し、福井県側に連絡する。
- ・R5からの開催について、福井県側より再度延長をしても良いという意向をいただいた。中学校部会として、福井県側の厚意を受け、延長をお願いしながらも、11人制大会のプロジェクトチームを立ち上げ、少しでも運営等に携われる、協力できる形を作っていくことが必要であることを確認。また、福井県が終了後の11人制大会の開催場所、運営についてもプロジェクトチームで検討していく。

(11) U15 海外遠征について

- ・今年度の選考会開催場所

日 程	2021年9月18日(土) 19日(日) 20日(月)
場 所	福井県越前町 県立ホッケー場及び町立ホッケー場 2面
宿泊場所	現在調整中

→男女それぞれ1泊2日の選考会にすることで宿泊施設の調整ができる。

- ・海外遠征について

→現状、オーストラリア遠征は難しいと判断し、昨年度と同じようなオールスター戦をする。

→令和3年度は大井ホッケー場は使用不可であるため、オールスター戦を11月下旬から12月上旬で考え、この時期に開催できるホッケー場、宿泊施設(男女60名+スタッフ)が準備できる府県を常任委員で確認をしていく。

## 4 その他

- ・ブロック大会結果のHPアップについて  
各ブロック大会が終了したら各ブロック常任委員が速やかに中学部会HPにアップする。地区代表選手(東・中・西)の選考結果は常任委員及びNTSスタッフが事務局までデータを送信し、事務局がHPにアップする。  
認定書はブロック大会終了後に渡す。

- ・J-STARについて

→予定していた選考会(埼玉県・広島県)は中止となった。

## 5 閉 会

日本ホッケー協会中学校部会会長馬場治男(埼玉県南高麗中学校長)様から閉会のご挨拶をいただいて、会を閉じた。